



星の郷総合教室

No. 227

令和元年 5月25日発行

電話072-895-6230

月	日	曜日	予定
5	25	土	i-test一斉実施 特別練習
	26	日	そろばんグランプリ大阪府大会
	27	月	
	28	火	授業料引き落とし
	29	水	
	30	木	
	31	金	
6	1	土	暗算検定 通常授業あり 特別練習
	2	日	
	3	月	
	4	火	
	5	水	
	6	木	
	7	金	暗算検定発表
	8	土	特別練習
	9	日	
	10	月	引き落とし予備日
	11	火	
	12	水	
	13	木	
	14	金	
	15	土	特別練習
	16	日	
	17	月	
	18	火	中学生クラス
	19	水	
	20	木	暗算検定証書交付
	21	金	
	22	土	特別練習
	23	日	能力検定 段位認定試験
	24	月	
	25	火	中学生クラス
	26	水	
	27	木	
	28	金	授業料引き落とし
	29	土	
	30	日	

特別練習の予定と対象者

5月25日(土) 午前10時30分~正午

○グランプリ大会出場者のみ

6月1日・8日(土) 午後5時~7時

○アドバンスト・チーム(A-team)

○1~3級・段位受験者

○全関西出場者

6月15日・22日(土) 午後3時~7時

○1~3級・段位受験者

○全関西出場者

グランプリ大阪府大会

○日時 5月26日(日) 午前9時~正午

○場所 守口門真商工会館(京阪電車門真市駅より徒歩15分)

中学生クラス

6月18日(火)と25日(火)午後7時20分~9時まで、中学生以上の生徒のみを対象とする時間を設けます。そろばんの練習、テスト勉強、日常の勉強の何に使っても構いません。

そろばんグランプリジャパン

○日程 7月23日(火)

○場所 神戸常盤アリーナ(兵庫県立文化体育館)

○資格 ①5月26日の予選大会で代表に選出された選手。

②自由参加選手

※予選会で選出されなかった選手や予選不参加の選手は自由参加選手として出場できます。

アバカスフェスタ2019

A 1 グランプリ大会の大阪府版として3年前に始まったアバカスフェスタ2019年大会は8月11日(日・祝)にエル大阪(京阪天満橋駅下車)で開催されます。出場資格に達している生徒の皆さんに申込書を配布しますので、参加を希望する生徒の皆さんは参加料3000円を添えて申し出て下さい。締切は6月29日です。

部門は以下の通りです。

◎小学2年生以下の部

◎小学3・4年生の部

◎小学5・6年生の部

◎中学生の部

6月1日暗算検定について

6月1日の暗算検定は午前10時30分から行います。都合が悪い皆さんは5月30日・31日の授業中にも受験できます。**1日の通常授業はありません。**

6月23日検定について

段位・1級～3級…星の郷教室 8時

☆当日は午前7時に教室を開けます。自由に練習してください。前日受験を希望する皆さんの試験時間は個別に連絡します。

7月7日全関西大会について

時間 午前10時30分開会

午後4時30分閉会予定

会場 立命館大学大阪いばらきキャンパス

〒567-8570 大阪府茨木市岩倉2-150

(駐車場…なし JR「茨木駅」下車 徒歩5分)

・現地集合を原則としますが、引率を希望する皆さんは申し出て下さい。

全日本ユース珠算選手権大会結果

【アンダー10】

28位 佐野幹太	47位 下川原沙希
53位 早野蓮	58位 下川原空良
62位 茅島陸斗	66位 西畑美伶
75位 高山優	93位 深江萌黄
125位 松井一真	133位 稲垣綜一郎

【アンダー12】

15位 山内美空	51位 井上心結
55位 森本一生	60位 大上航正
62位 茅島悠斗	63位 井上楽耀
63位 和泉琴音	70位 藤江茉奈
74位 奥田花	98位 久本和奏
102位 森本爽月	124位 津隈瑛翔
139位 三門楓太	146位 沼田輝
146位 平生絵理	152位 脇野悠介
166位 川崎柊花	171位 外間彩乃

【アンダー15】

2位 金本愛夢	5位 大内峻聖
21位 梶本悠生	38位 西能凌哉
49位 和泉初音	64位 岩成桃
98位 住吉海飛	115位 井上寛大
116位 西盛藍	

【フラッシュ暗算】

アンダー15 2位 梶本悠生

夏期強化合宿

申込受け付けは終了しました。今年は塾報でお知らせしてから1週間足らずで定員に達し、現在数名のキャンセル待ちが出ています。練習会場に限りがあるため、どうしても定員を設けざるを得ません。ご了承下さい。

出席時間20時間以上の生徒

(5月20日までの1ヶ月)

脇野悠介47 森本一生43 茅島陸斗38 川崎大樹36 久本和奏36 下川原沙希34 西畑美伶34 稲垣綜一郎33 下川原空良33 外間彩乃32 立川拓弥32 奥田花32 西畑隆智31 深江萌黄30 福原真央30 木下俊大29 高橋瞭斗29 川崎柊花28 森本爽月27 早野蓮27 引波花莉音25 井上心結25 足立喜大24 梶晴真24 沼田陽南乃23 藤江里奈23 久原遥真23 澤田一心22 山川侑那22 山川翔太郎22 佐野心春21 三島ゆり子21 和泉絢音20 和泉琴音20 佐野吟次朗20 相馬拓音20 土橋菜白20 山本大貴20
(あと1時間だった皆さん) 鈴木博久 早野碧

猛スピード ばく進中

(初歩教材PERFECTを1ヶ月で20ページ以上進んだ生徒)

貝沼そよか77 鶴岡陽希70 貝沼ゆめか68 中山心花66 奥田秀哉63 竹本咲波52 野木大雅52 酒向柚希50 市村有希菜45 中山翔太45 鶴岡さゆり44 西井陽42 魚川美月41 江戸さくら41 久原暉39 清水悠冴38 竹本翼沙38 小島天羽35 田中希海35 立花梓32 李美絵28 安藤美遥27 満田祐也25 足立喜大24 荒平隆翔22 大谷真穂22

(あと1ページだった人) 黒田蒼心

フラッシュ暗算合格者

(5月20日までの1ヶ月間)

九段 稲垣由紀子 (稲垣綜一郎くんの母)

八段 稲垣由紀子

六段 稲垣綜一郎 (稲垣由紀子さんの子)

三段 満田智也 興田佳歩

初段 西能璃世 二反田陽翔

1級 西能璃世 三島ゆり子 不破舜介
川崎大樹

2級 西能璃世 福原真央 根岸豊

3級 西能璃世 山川翔太郎

4級 西能璃世

5級 堀田征希

6級 相馬拓音 久原遥真

7級 相馬拓音

8級 村松龍星

9級 西尾晃

10級 江戸孝輔

○毎年7月に開催されておりますA1グランプリ大会は、アバカスフェスタが8月に開催されることから、来年1月に実施することになりました。今、わり算の練習が始まっている生徒の皆さんは全員出場できます。また、開催時期が半年ほど遅れることにより、現在まだわり算を習っていない小学2年生以下の皆さんにも出場するチャンスが出てきました。

○わり算の習得には、初歩教材PERFECTを4冊やり終え、次に暗算力と速度を養うJ1グループを卒業し、かけ算九九を完璧に暗

記して2桁×2桁のかけ算をマスターする必要があります。書き出してみると結構な道のりのように感じるかもしれませんが、目の前の課題を指導を受けたとおりに確実に進んでいくと、自然に進んでいくことのできる道のりです。途中には、ちょっとしたスランプを経験する時期があったりもしますが、それも伸びていくために必要な要素です。

○昔から実施されてきた検定試験の良い点を残し、さらに発展させて作られたのがi-testです。種目ごとに課題が明確になり、伸びる種目をさらに伸ばし、不得意な種目を手厚くケアすることを目的に当教室でも取り組んできています。

そして今。従来の試験や、i-testの良い点を取り入れて、能力検定1級の早期合格を目指す「珠算・暗算能力到達度検定」ができました。

各種検定や段位試験に多くの大会を「教材」として織り交ぜ、適した教材を適した時期に生徒の皆さんに紹介していきます。○ここ数年、大阪の中高校で、「日本商工会議所珠算能力検定試験」「日本珠算連盟段位認定試験」の資格を入試の得点に加点する制度を採用する学校が増えてきました。このことを見据えて、星の郷教室では能力検定と段位検定の早期合格を目指して上に挙げた各種の検定を配置していきます。

○と書いてはいるものの、そろばんの学習における検定試験の合格そのものは目的ではありません。検定試験や大会はあくまでも目標の一つであると考えています。

子どもたちがもつそろばん学習の目的は、将来に向けての準備です。先々月号の塾報でふれた「伸び方を学ぶ」のもその一つです。どのようにして取り組めば伸び、何をしなければ伸びないのかを、目の前に突きつけられるのがそろばんの練習です。

気持ちに乗らなくて、嫌々走ったとしても、汗はかきます。良い汗かどうかは別に、体は反射的に反応します。

しかし、そろばんはそうではありません。練習の終了時間ばかりを気にして無為に時間を過ごしたり、雑な計算を続けていると技術は間違いなく後退します。いったん後退した技術を取り戻すには、倍以上の気力を必要とします。

○またまた、「と書いてはいるものの」、という言葉を入れなければなりません。気持ちを込めて一切気を抜かずに取り組んでも、技術の伸びが停滞しているように感じたり、何をしてもうまくいかないときがあるのは事実です。

習い始めの時は次々にページを進めることができ、楽しくて仕方がなかったはずのそろばんが、やがてはそんな早さで進まなくなるときが出てきます。習う内容が増えてくると当然のことなのですが、ここで我慢ができないと、その後の飛躍はありません。進みが遅くなる期間は人によってみんな違います。一人ひとり顔が違うように、完全に理解するまでにかかる時間には個人差があります。練習量の違いも当然影響を与えます。

○1をたす場合、実はそろばんには3つのパターンがあります。

①7に1をたすような、一珠を一つあげるだけの場合。

②9に1をたして10に繰り上がる場合。

③4に1をたして、5珠を使う場合。また、1を引く場合にも3つあります。

④7から1を引く場合。

⑤10から1を引く場合。

⑥5から1を引く場合。

1をたし引きするだけで6つのパターンがあり、桁が増えると、どこの位を扱うかという課題も加わってきます。

計算方法の違いを理解して、どの場合にどれを使うかという判断を正しく行うのにかかる時間が10秒の生徒もいれば1分の生徒もいます。さらには10分の生徒もいれば、数日かかる生徒もいます。

数日かかる生徒であったとしても、数日

かければ必ずできるようになります。「できる」までにかかる時間は違っても「できた」結果には違いはありません。

伸びていく人は、結果には違いがないことを知る人であり、伸びない人は、できるまでの時間に責任を負わせる人です。

要は、我慢が必要なのです。生徒にも保護者にも我々にも、それぞれの役割に合った我慢が必要なのです。

歯を食いしばって耐えることが必要なのです。

新しいことを覚えている間も、覚えたことを自分の血肉にする間も、誰にでもどんなレベルでも壁を乗り越えなければならぬ時があります。小さな努力で乗り越えられる時であれば、大きな努力を必要とする場合もあります。

壁は、誰が見てもわかるような新しい課題である場合もありますが、壁の多くは意外にも「コツコツと積み重ねる日々の努力」にあるものです。変化が乏しい中においてモチベーションを保つために必要な強い精神力が壁となっているのです。

しかし、この一見すると平坦に思える道。階段の踊り場にたとえるとわかりやすいのですが、次のステップを上るためには、ステップの前にまでたどり着くための平坦な道を避けられないのです。

何かをものにするか否かの分かれ目はこの「平坦な道」を進むか否かにあります。

できないことをさせることはありませんが、できるところばかりをさせることもありません。あと少し、もう少し、自分から進んで手を伸ばせば届きそうなところに我々指導スタッフは課題となるボールを投げ込んでいきます。生徒の年齢や能力、意欲などによって投げ込む場所やボールの速さは違います。また、同じ生徒に同じようなボールをいつも投げ込むこともありません。生徒は日々成長していますから、微調整を加え続けていきます。

生徒たちの練習と我々の指導は、常にイコールの関係で、表裏一体です。